

2020年6月23日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 野 上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL03-5209-6710)

公募ハイブリッド社債（劣後特約付）の発行に関するお知らせ

当社は、公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付）（以下、本社債）による調達を検討しており、本社債の発行について、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

当社は、2019年12月6日付開示資料「米国航空機リース会社Aviation Capital Groupの持分取得完了について」において公表しましたとおり、米国大手生命保険会社 Pacific Life Insurance Companyが保有していたAviation Capital Group LLCの持分取得を完了しております。本取引に係る追加資金調達の必要性から、株式の希薄化やROEの低下を回避しつつ財務基盤の強化を図り、財務戦略の柔軟性を高めることを目的として、本社債を発行することを決定いたしました。

本社債は、資本と負債の中間的性質を持つハイブリッドファイナンスの一形態です。負債であることから、株式の希薄化は発生しない一方で、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続および倒産手続における劣後性等、資本に類似した性質および特徴を有しております。このため、当社においては、本社債が株式会社日本格付研究所および株式会社格付投資情報センターより資金調達額の50%、S&P グローバル・レーティング・ジャパン株式会社より資金調達額の100%に対して資本性の認定を受けられるものと見込んでおり、本社債が各格付機関から資本性認定を受けることにより、当社のみならず当社グループ全体の資金調達力の強化および調達コストの抑制に資するものと考えております。

本社債の発行については、みずほ証券株式会社を事務主幹事、三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、野村証券株式会社、SMBC 日興証券株式会社、およびメリルリンチ日本証券株式会社を共同主幹事として起用し、市場環境を見ながら発行金額、利率等の条件を決定する予定であり、諸条件が決定次第すみやかにお知らせいたします。

以 上